

## ■フランス：政府、ド・リュジ下院議長を環境移行・連帯大臣に任命

フランス政府は2018年9月4日、ニコラ・ユロ前大臣の後任として、国民議会（下院）前議長で与党「共和国前進」のフランソワ・ド・リュジ氏を環境移行・連帯大臣に任命した。同氏は左派政党に属していた2017年には「2040年までに原子力ゼロ」、「2050年に再エネ100%」等の施策を掲げていたが、実際には現実主義者であり前任者よりも柔軟性が高いとも報道されている。2018年9月5日に行われたインタビューで同氏は、「2018年10月末に将来の電源構成を定めるエネルギー多年度計画（PPE）を発表する」と述べたが、フランス政府の掲げる「原子力比率を50%に低減する」という目標を、いつ実現するかについては明言を避けた。